

西能体育奨励賞 福野小34人表彰

【南砺】 陸上や水泳などで優秀な成績を収めた児童

への「西能体育奨励賞」の授賞式が19日、南砺市福野小学校(松川輝彦校長)で行われ、6年生34人が表彰を受けた。賞は第一交易(同市苗島・福野)の前社長、故西能孜さんが、五輪を目指し陸上競技



西能社長(右)からメダルを贈られる児童

に打ち込んだ父、正義さんの遺志を継ぎ、1979年に創設した。陸上競技や水泳、ソ

フトボール投げなど11種目で規定の基準をクリアした同校6年生に毎年贈っている。

西能徹社長が一人一人にメダルを掛け「これからも目標を持って、いろいろなことに挑戦してほしい」と激励。児童を代表し、城宝陽菜子さん

が「努力を続けたい」とあいさつした。

▽他の受賞者＝岡本虎太郎、高田俊輔、梶井琉生、古瀬怜那、児玉菜々美、清島唯、西村悠花、橘あぐり、白藤慶、佐波涼太郎、東凌大朗、浦井優太郎、橋本陽、西能玄、北村一星、安田裕翔、片山史稀、高木遼、大岡那奈、沼澤七海、村江里菜、稲村心寧、久保恭平、高田遙心、川合亮斗、柴垣貴文、太崎海緒、池田結衣、笹原陽菜子、原陽向、黒沢亜弥香、二永ころ、中町明日香

食育に理解深める

保育士ら給食研究会

【高岡】 高岡市保育所・認定こども園の保育士、栄養士、調理員を対象とした給食研究会が、市役所で開かれ、市内47園の約80人が食育活動について理解を深めた。

八田正人市保育所連盟会長が「子どもを元気にする役割を担っていることに誇りを持ち、安心、安全な食事を提供

してほしい」とあいさつし、中央保育園と南部保育園は実際に取り組んでいる食育活動について発表。園児と一緒に行う野菜作りや毎月行っているクッキング保育について紹介した。

和田保育園と双葉保育園の調理員による、朝食の大切さに関する研究発表もあった。今川雑穀店(同市下黒田)の吉田麻貴さんが「キレイの素『食べるサプリメント』豆・雑穀」と題して講演した。